



<http://www.jaaso.or.jp/>

# JAあそだより

平成31年4月



「♥恋みのり♥」(撮影:笹原 祥樹)

## ■今号16ページ 主な内容

- JA・農林中金が集落営農法人化を後押し
- 生産各部会の生育・出荷・交流会などの情報!
- 新入職員紹介・職員異動のお知らせ
- 広報「あそっ娘☆短期大学」受講者募集etc.

今号も話題と情報を満載 !!

## ●/▲ 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5  
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088



## JAと農林中央金庫が「集落営農法人化へ」後押し

積極的に先進地視察を行い  
法人化取り組みへ活発な動き



熊本地震から3年近くが経過し、阿蘇地区では住宅や農地の復興も一段落して、各営農集落では将来の農業法人化に向けての取り組みや活動が活発的になってきました。

各地区では、集落内での勉強会や県内外の先進地農業法人へ視察に出向き、今後の農業の在り方や集落の将来を地区全員で考え、高齢者も女性も含めた地区全体での集落の農業法人化に向けて取り組んでいます。

J A阿蘇管内では2007年に品目横断的経営安定対策の実施とも相まって、70数カ所の営農集落が設立されま



写真はいずれも佐賀県の集落営農法人を視察で訪れた際の様子（平成31年2月20日）

したが、その後、なかなか法人化が進まず2016年より県農地加速化事業（農地集積等交付金）を利用しながら、J Aも行政と一体となって法人化に取り組んでいます。

### 法人安定化支援事業の活用で加速を強める

J A阿蘇では、2017年より農林中央金庫の法人経営安定化支援事業を活用して、講師の派遣を行ったり、先進地視察研修に要する費用の助成を行っています。今年2月には法人2件、営農集落8件が農林中金の事業を利用して先進地視察に出向き、法人化への取り組みを加速させ強めています。

J A阿蘇では今後も農事組合法人や各営農集落へT A C（営農経済渉外係）が出向き、行政はもとより金融や経済部門も連携して、集落組織の育成と農業法人化の加速化に向けて邁進していきます。

### 「JA阿蘇」県下JAで最優秀賞に輝く



競技をする穴見課長(中央)と河津職員(右)ペア

窓口ロールプレイング県大会  
河津・穴見ペア(小国郷)出場  
店舗美化・お客様対応部門  
高森支所が2位入賞

J A窓口での接客対応技術を競う「J Aバンク熊本第16回窓口ロールプレイング大会」が3月2日、宇土市民会館で行われました。同大会には県下J Aから11チームが出場。J A阿蘇からは昨年12月に行われた予選会で最優秀賞を受賞した小国郷中央支所の河津由紀職員と穴見優子金融課長ペアがそれぞれテラー役(窓口対応係)と上司役として出場しました。

審査には各J Aの信用担当役員や農林中金熊本支店長らがあたり、出場した河津職員らはあらかじめ設定され

た事例に従い、日頃の窓口での対応技術を活かしお客様役(農林中金職員)に分かりやすくはつきりとした口調で説明を行いました。  
当日は併せて平成30年度窓口セールスパワーアップコンクール表彰も行われ、店舗美化・お客様対応部門(店舗)で阿蘇南高森支所が2位に入賞。J A全体ではJ A阿蘇が最優秀賞に輝きました。



写真右=県JA全体で最優秀賞に輝き表彰を受けたJA阿蘇代表  
写真左=店舗美化・お客様対応で2位に入賞し表彰を受けた高森支所代表



## 生産各部会の生育・出荷・反省会・査定会・総会などの動き

阿蘇の野山では野焼きも始まり、少しずつ春の足音が近づいてきている2月初め、JA阿蘇管内のアスパラガスハウスでは春芽に向けた作業が日々行われています。アスパラ部会ではそのような作業の様子を動画で発信する試みを今年から始めました。

他産地の生産部会が収穫から選果作業・出荷までの一連の流れをSNSで発信しているのを見て、指導販売係の後藤真智職員は「SNSを活用することで、どのようにして野菜が出来ているのかを多くの人に伝えることができる」と考え、アスパラガス栽培での株元のバーナー焼きや堆肥入れ作業の様子などを撮影しては部会のフェイスブックペー

「美味しいアスパラ出来るまで」  
フェイスブックで産地情報発信  
JA阿蘇アスパラ部会



写真はアスパラ部会のフェイスブックから



ジへ投稿してきました。

作業の様子を撮影され動画で紹介された山部修さんは「愛情を込めてアスパラガスを栽培している姿を、多くの方に見ていただければ、産地のPRにも大いにつながります」と話しています。

同部会では3年前より情報発信のためにフェイスブックページを作成し、出荷状況や生育状況、消費地における試食宣伝会などについて発信してきましたが、今後は作業風景についても随時投稿していく方針です。

## 小国郷七草部会など九州各地の生産者が集い

## 「春の七草交流会」開く



代の七草に対する風習が徐々に薄くなってきている。小学校などの教育現場や関係先にポスターなどを掲示してもらい、もっと消費者に七草の情報発信してほしい。1月7日の縁起物の七草のPRをもう一度生産者の皆さんでも頑張ってもらいたい」と、励ますコメントが述べられました。

小国郷七草部会の二田水宏一部会長も「他産地との交流で良い作り方や良い防除関係はどんどん取り入れていきたい。今後の七草が良い方向へ向かうように産地間の連携を大切にし、交流会以外でも情報の共有を行っていききたい」と抱負を述べました。

参加した各地の生産者からは「PRに向け七草の歌を作りましょう」など今後に向けた販売促進の提案なども出されていました。

次回の交流会は宮崎で開かれる予定です。(写真上)交流会開会挨拶を述べる二田水宏一部会長)

第3回春の七草九州生産者交流会が2月26日、熊本市のアークホテル熊本城前で開催され、九州各地の七草生産部会が集い交流を深めました。

交流会にはJA福岡市・JA糸島・JAさが富士町・JAおおいた豊後高田、そして宮崎県椎葉村の各七草部会と各担当職員、市場関係者、JA関係者ら約60人が参加しました。

交流会では産地の紹介や今年の反省点などが述べられ、情報交換などが積極的に行われました。

今後の七草の市場動向について熊本東部青果の岩田純一社長から「若い世



## 生産各部会の生育・出荷・反省会・査定会・総会などの動き

### 駒打ち体験・原木生しいたけ試食・プレゼントイベント盛り上がる＝小国郷生しいたけ部会



小国郷生しいたけ部会は2月23日、福岡市西区の石丸小学校で校区住民向けの駒打ち体験会を開きました。

例年、石丸小学校の生徒を対象に駒打ち体験会を行ってきましたが、小学校の授業との兼ね合いがあり継続が難しくなってきたため、同校子供会の寺山一徳会長に相談したところ、今回は初めて校区住民を対象に駒打ち体験会を行うことになりました。

当日は近隣住民ら約150人が集まりました。初めに駒打ちするしいたけの種類やしいたけはどうやって出来るのか、駒打ちの仕方などの説明を行った後、参加者に駒打ち体験をしてもらいました。また、合わせて原木生しいたけ

試食会や生しいたけプレゼントなど盛りだくさんのイベントも行い、大変な盛り上がりとなりました。

小国郷生しいたけ部会の松野英一部会長は「今後とも生しいたけの良さをもっと多くの方々に知ってもらえるように、この様な機会を設けて活動出来る限り続けていきたい」と抱負を語っていました。

販売担当の木下翔太職員は「これまでも福岡県の小学校を対象に数力所で駒打ち体験会を行ってきたが、今回は初めて住民の方を対象としたので不安だった。しかし、実施してみると石丸公民館の関係者や寺山会長の呼びかけのお陰で、たくさんの方が集まり盛り上がったので良かったです」と笑顔で感想を語っていました。



参加者からは「原木しいたけのオーナーになった。これから時間がある時は原木の様子を小国まで見に行きたい。また来年も参加したい」などとうれしい声が上がっていました。（写真上Ⅱいずれも親子で駒打ちに挑戦する参加者）



### 「ホームランメロン」 3月下旬、小国郷で定植始まる



小国郷営農センター管内では、ホームランメロンの定植作業が3月下旬から始まりました。

生産者の一人、高村秀明さんのハウスでは1本1本丁寧に定植を行う作業が続けられていました。

定植後は4月中旬頃に交配作業を行い、6月上旬の収穫に向けて栽培管理を行う予定です。

小国郷営農センター管内は標高が高いため、昼夜の寒暖差を活かして、糖度が乗ったホームランメロンを毎年出荷しています。

昨年の栽培においては地温を上げるために時間がかかりましたが、今年は暖冬だったため時間はかからず、畝の表面が乾き過ぎの状態となったため散水をする必要となりました。

高村さんは「ちょっとしたハウス内の温度の変化で生育に影響が出たり、とてもデリケートなので温度管理には特に気を付けたい。これからは栽培管理に気を引き締め、心を込めて大事に育てていきたい」と、笑顔で抱負を語っていました。（写真Ⅱホームランメロンの定植作業が進められる高村さんのハウス／3月20日撮影）

## 生産各部会の生育・出荷・反省会・査定会・総会などの動き

「露地しいたけ」出荷始まる  
小国郷生しいたけ部会



小国郷生しいたけ部会では3月上旬から中旬にかけて「露地しいたけ」の出荷が本格的に始まりました。小国郷野菜集荷場では日量2500パック（1パック100g）前後の生しいたけ出荷が行われています。

今年はや暖冬だったこともあり、例年より早く約2倍の数量が集荷場に持ち込まれています。

しかし、小国郷生しいたけ部会長の松野英一さんは「今年は量が少なく近年稀に見る不作の年だが、めげないで

ハート型パック♥恋みのり♥出荷本番  
JA阿蘇いちご部会



JA阿蘇では、2018年度産より品種名と特性を活かしたいちご「恋みのり♥」の特別規格（ハート型パック）出荷を本格的に開始しました。

前年度に試験販売を行った結果、市場関係者や消費者より規格内容がおおむね好評だったことを受けて、本年度は日量増で対応することになりました。

JA阿蘇管内では高冷地の特性を単価が上がるのを待ちながらしいたけ栽培に頑張っていきたい」と話していました。

一方、販売担当の木下翔太職員は「肉厚でこの時期にしか味わえない美味し

活かし、県内でも有数のいちご産地として大玉傾向のいちご生産を行っていますが、これまでの既存の出荷パック形態では上位階級の規格で出荷した場合に比べ、市場評価が低いという傾向がありました。そこで別規格の要望もありましたが、新たに顧客幅を広げる狙いもあつて今回出荷の「♥恋みのり♥」2個人り規格となりました。

規格考案者の営農部園芸課の江藤秀晃

しいたけを今堪能してほしい」とアピールしていました。（写真上右〓収穫を行う今永公昭さん、写真上左〓生育を確認する木下翔太職員）

スマイル 高宮 弘幸

（たかみやひろゆき・31歳）

本所事務電算室事務電算課

◎趣味＝旅行・ドライブ

◎一言コメント＝入組してもうじき9

年が経とうとしています。今所属している部署は平成30年度から配属となり、上司や先輩方にアドバイスを頂きながら、毎日業務を行っております。業務内容も幅広く奥が深いのですが、少しでも早く依頼を受けた業務が出来る様に頑張っていきたいです。



職員は「恋みのりは、大玉で果形が良く市場からも高い評価を得ている。また、完着色収穫を徹底することで品質・食味が優れる。今回の規格を贈答用等のアイテムとして消費者へさらに定着させていきたい」と今後の意気込みを語っていました。

阿蘇管内では現在「恋みのり」作付面積が5.5ha（前年比16.7%）で、今後さらには作付面積の拡大を目指しています。出荷ピークは3月から4月で、6月中旬までの出荷を予定しています。（写真上〓新たな消費拡大につながったハート型パックの「♥恋みのり♥」）

## 生産各部会の生育・出荷・反省会・査定会・総会などの動き

## パセリ共同育苗始まる

## 小国郷パセリ部会

3月11日、小国郷パセリ部会は南小国町にある育苗センターに集まり、平成31年度産の共同育苗を始めました。

今回は4人の部会員が集まり、今後の散水や生育、注意事項の確認などを行い約3万本(品種Ⅱグランドパセリ)の播種作業をしました。

同部会ではハウス栽培のみで、出荷は基本の200g25束入り5kg箱で行われますが、昨年から新規格の30g小袋で50束入りの1.5kgでの出荷も行っています。播種作業に参加した部会員は「共同で作業をすることで、少しでも無駄が省けて、それが低コストにつながるように心がけています」とか「みんな育てるので足を引っ張らないようにしたい」と話していました。定植は4月上旬頃の予定です。



パセリの種まきを行う部会員

## キュウリの定植始まる

8月中旬まで段階的に作業続く  
販売目標額は2億5千万円

## Ⅱ小国郷胡瓜部会Ⅱ



小国郷営農センター管内では3月下旬から2019年産春作ハウスキュウリの定植が始まりました。

同管内では産地内でリレー栽培を行うため、ハウスと露地栽培のキュウリの定植作業を8月中旬頃まで段階的に

う予定です。

昨年は寒さが厳しく、ハウス内の暖房を行う日が多くありましたが、今年定植時期を数日遅らせることで調整しながら作業を行う生産者がみられました。

3月下旬から定植が行われている主な品種は「兼備2号」が42%、「クラージュ」が18%、「勇翔」が18%、その他が22%となっています。

小国郷胡瓜部会の安藤富男さんは「今年は気温が高いので少しでも早く出荷を開始し、出来るだけ長く出荷したい」と抱負を語っていました。指導担当の長谷部博一職員は「まだ朝晩の冷えこみがあるので、寒痛み等に気を付けてほしい」と注意を促していました。

本年度、同部会の生産者数は56戸(前年比98%)、栽培面積13.5ha(同100%)で、出荷数量15万ケース(同93%)を計画し、主に福岡・鹿児島両県に



出荷販売を行う予定です。  
尚、今季は2億5千万円(同89%)を販売目標額としています。

(写真Ⅱ定植を行う安藤さん夫妻)



農業用廃棄プラスチック類  
中部管内で約75トンを回収  
次は8月中旬頃を予定

J A阿蘇中部管農センターでは2月21・22日に、農業用廃棄プラスチック回収を阿蘇市管内で行いました。

今回は2日間で、延べ220軒の農家から農ポリ・ビニールシート・灌水チューブ・肥料袋・田植箱など約75t(前回

比110%)の廃棄物が持ち込まれました。

回収された廃棄プラスチック類(塩化ビニール・農業用ポリエチレン等)は4種類に分類され、委託業者によって再生処理加工が行われ、消しゴムや日用品等の再生原料として生まれ変わります。

廃棄プラスチックを持ち込んだ組合員からは「すぐに不要となったプラスチック類が溜まり、置き場所に困っている中、毎年2回の回収日を設けてもらい感謝をしている」と感想が述べられました。

中部管内では、年間2回の回収を行っており、次の回収は8月中旬頃に予定がされています。(写真Ⅱ生産者から持ち込まれた総量75tにも及ぶ廃棄プラスチック類の山)

回収された廃棄プラスチック類(塩化ビニール・農業用ポリエチレン等)は4種類に分類され、委託業者によって再生処理加工が行われ、消しゴムや日用品等の再生原料として生まれ変わります。

「永きにわたりお疲れさまでした」  
平成31年3月31日付  
J A阿蘇退職者を表彰



J A阿蘇は4月5日、平成31年3月31日付で定年退職された職員の退職者表彰式を本所で行いました。

原山寅雄組合長から退職者へ感謝状と記念品が贈られ、永きにわたりJ A職員として組合運営に貢献されたことへの功績をたたえ、その労をねぎらいました。

表彰された都信一さんは「これまで長い間お世話になりました。平成最後の表彰であり大変光栄であると共に、新しい元号に変わる大変な年になると思うが、今後は組合員として地域農業の発展のために貢献できるよう頑張りたい」と話していました。(写真Ⅱ原山組合長も一緒に記念撮影)



## 厚生連ニュース

4月



## 痛風について



## 痛風とは…

尿酸が体の中にたまり、それが結晶になって激しい関節炎を引き起こす病気です。風が吹くだけでも痛むことから痛風と呼ばれています。

## 尿酸とは…

プリン体という物質が体内で分解されてできる燃えカスです。ふつうは尿とともに老廃物として排泄されます。



## ??なぜ尿酸が高くなるの??

## ①体内でプリン体が過剰に作られる

- ◇激しい運動
- ◇早食い
- ◇アルコールの飲みすぎ



## ②食べ物からプリン体を過剰にとりすぎる

- ◇たんぱく質のとりすぎ  
(肉、魚、卵、大豆類など)
- ◇レバーなどの内臓
- ◇するめなどの干物

## ③体内から尿酸がスムーズに排泄されない

- ◇肥満
- ◇水分不足
- ◇アルコールの飲みすぎ
- ◇野菜不足



## ☆尿酸値を上げないための生活のポイント☆

## ◇肥満を解消する



## ◇ストレスを上手に解消する



## ◇適度な運動をする



## ◇バランスのとれた食事を食べる

## ◇野菜や海藻をたっぷり食べる



- ◇大食い、早食い、遅い時間の飲食に注意
- ◇プリン体の多い食品の食べ過ぎに注意
- ◇塩分の多い食品を摂りすぎない
- ◇水分を多めにとる



## ◇アルコールは適量にする



飲みすぎに注意!

## ◇お酒のつまみに注意する



定期的には検査を受けましょう!!



JA熊本厚生連健康管理センター

所長 粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229

4月



## 慢性腎臓病(CKD)について



慢性腎臓病(CKD)とは、慢性に経過するすべての腎臓病を指します。新たな国民病ともいわれており、20歳以上の成人の**8人に1人**いるといわれています。また、メタボリックシンドロームとの関連が深く、誰でもかかる可能性があります。

初期には、自覚症状はほとんどなく、進行すると、**むくみ・貧血・倦怠感・息切れ・夜間頻尿**などの症状が出てくることがあります。慢性腎臓病(CKD)が進行して腎不全になると**人工透析**や腎移植が必要となることもあります。



## 腎臓を守るためのポイント

## ★定期的に健康診断を受けましょう

健康診断を受けて、自分の腎臓の状態を把握しましょう。

## ★メタボリックシンドロームの方は減量しましょう

肥満、高血圧、高血糖などは慢性腎臓病(CKD)の増悪因子です。

## ★塩分の摂り過ぎに注意しましょう

塩分の目標は、1日に男性8g未満、女性7g未満です。

天然のだしや香辛料・香味野菜を上手に利用しましょう。

## ★定期的に運動する習慣をしましょう

肥満、高血圧、高血糖の予防や、体力を維持するためにも重要です。ご自身の体力や体調にあわせて、適度な運動を定期的に行いましょう。

## ★禁煙しましょう

喫煙は、慢性腎臓病(CKD)の増悪因子です。



健康診断を受けた際は、血液検査で『**クレアチニン**』、『**e-GFR**』や、尿検査で『**蛋白尿**』の有無など、結果をしっかりと見ていくことが大切です。

年に1回は健康診断を受診し、腎臓の状態を確認していきましょう！



JA熊本厚生連健康管理センター

施設所長  
粟津 雄一郎

TEL 096 (328) 1256 FAX 096 (328) 1229

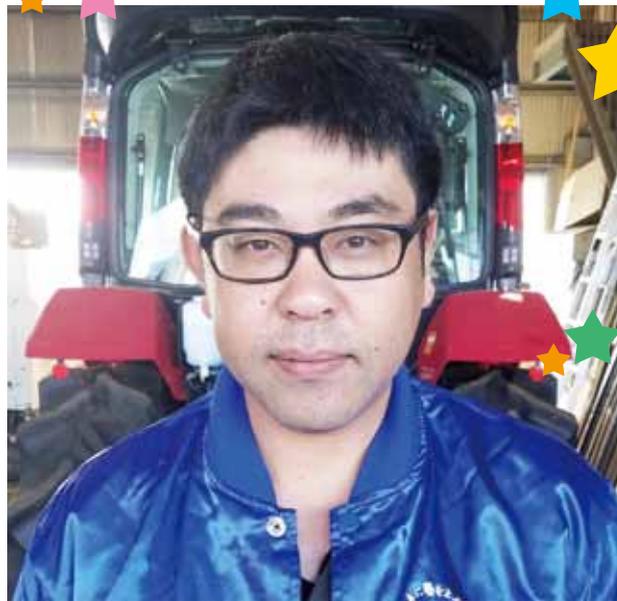
「JA阿蘇きらり」



一の宮農機具センター農機係

やまべ ゆうき  
**山部 雄貴**

- ★趣味=バレーボール、家族でドライブ
- ★一言コメント=入組9年目になります。利用者に信頼される職員になれるよう、日々、技術の向上に努めます。



一の宮農機具センター農機係

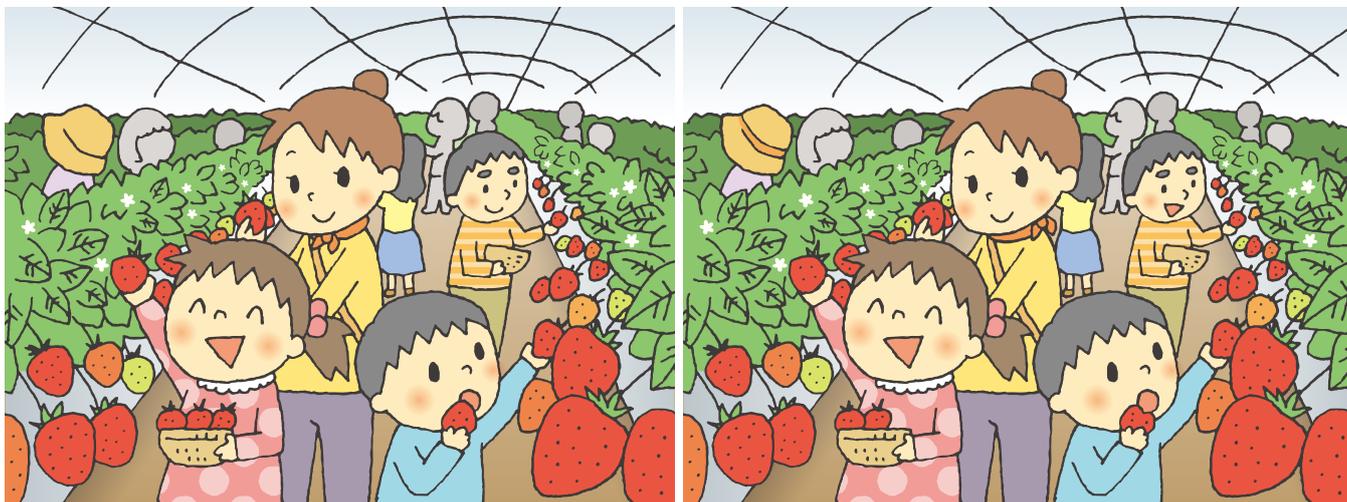
しもむら けんじ  
**下村 憲二**

- ★趣味=子供との散歩
- ★一言コメント=職場の仲間と力を合わせて頑張っていきたいです。

JA阿蘇 イラスト違い探し「いちご狩り」

(出題:イラストレーター みやたまゆき)

左右2枚のイラストには、違っているところが4か所あります。探してみてください!



※答えは11ページにあります。

## 理事会・監事会報告

### ■平成30年度第13回理事会

日時 平成31年2月26日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項 委員会報告(総務専門委員会)
- 1月末実績報告について
  - 1) 熊本県常例検査回答書(案)について
  - 2) 平成31年度内部監査計画書について(案)
  - 3) 信用供与限度額(個人、法人)の見直しについて(案)
  - 4) 平成30年度第4四半期余裕金運用計画について(案)
  - 5) 貸出金について
  - 6) 慶弔慰金・見舞金支給規程の改正(案)について
  - 7) 「内部統制システム基本方針」の制定(案)について
  - 8) 反社会的勢力等への対応の手引きの改正(案)
  - 9) 反社会的勢力等との取引排除にかかる対応要領の改正(案)
  - 10) 出資金減口について(差押え)
  - 11) 平成31年度事業計画基本方針について(案)
  - 12) 役員責任調査委員会報告について

報告事項

- 1) 平成30年12月末余裕金運用状況について
  - 2) 平成30年度下期決算におけるATM運用の取扱いについて
  - 3) 決算棚卸休業日について
  - 4) 平成30年度決算棚卸監査実施要領について
  - 5) 第18回総代会日程について
4. 閉会

### ■平成30年度第14回理事会

日時 平成31年3月27日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

平成30年度共済推進目標達成開眼式

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項 委員会報告(総務専門委員会、経済専門委員会、金融・共済専門委員会、債権管理委員会)
- 2月末実績報告について
  - 1) 平成31年度貸付利率の最高限度及び借入金の最高限度について(案)
  - 2) 2019年度重点実践事項のローン伸長施策にかかる適用金利について(案)
  - 3) 2019年度JA住宅ローンの施策について(案)
  - 4) H31年度余裕金運用計画について(案)
  - 5) 固定資産減損会計グルーピングの見直しについて(案)
  - 6) 平成30年度固定資産減損損失見込額について
  - 7) 平成31年度事業計画書(案)について
  - 8) 畜産近代化リース事業借受申請について
  - 9) 平成30年度債権償却について(案)
  - 10) 外国人受入研修施設工事固定資産取得委員会委員の選任について(案)
  - 11) 就業規則の改正について(案)
  - 12) 臨時職員就業規則の改正について(案)
  - 13) 准職員就業規則の改正について(案)
  - 14) パートタイマー就業規則の改正について(案)
  - 15) 「個人情報保護法に基づく公表事項等」の改正について(案)
  - 16) 定款・役員の定数及び役員選任規程区域又は区分の改正について(案)
  - 17) 平成31年度コンプライアンスプログラムについて(案)
  - 18) 平成31年度不祥事未然防止のための行動計画策定について(案)

- 19) 継続雇用制度規程の改正について(案)
- 20) 購買代金決済要領の改正について(案)
- 21) 役員の(補欠)選任について
- 22) 参事の退任及び選任について

報告事項

- 1) 平成30年度導入家畜等棚卸監査報告書について
  - 2) 平成30年度決算監事監査日程について
  - 3) 自主検査結果報告(平成30年10月～12月)について
  - 4) H31年2月末余裕金運用状況について
  - 5) ATM機利用件数(平成31年2月末)
  - 6) 地公体貸出金について(報告)
  - 7) 平成31年度役員報酬審議会答申について
  - 8) 平成31年度定例理事会日程について
4. 閉会

### ●平成30年度第11回監事会

日時 平成31年2月13日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題
  - 1) 平成30年度上期決算監事監査回答書について
  - 2) 平成30年度導入家畜等棚卸監査報告書(案)について
  - 3) 平成30年度決算棚卸監査実施要領(案)について

報告事項

- ①常勤監事業務報告について
  - ②常勤会議等報告について
  - ③行事予定について
4. 閉会

### ●平成30年度第12回監事会

日時 平成31年2月26日理事会終了後

場所 一の宮中央支所小会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題
  - 1) 平成30年度熊本県常例検査第1回回答書について
  - 2) 監事の定数削減について

報告事項

- ①常勤監事業務報告について
  - ②常勤会議等報告について
4. 閉会

### ●平成30年度第13回監事会

日時 平成31年3月15日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題
  - 1) 平成31年度監事監査計画書(案)について
  - 2) 平成30年度決算棚卸監査実施手続について
  - 3) 平成30年度決算監事監査について
  - 4) 会計監査人候補者の予備調査(事前調査)結果について

報告事項

- ①常勤会議等報告について
  - ②行事予定について
4. 閉会

## 「よろしくお願いします!!」 平成31年度JA阿蘇新入職員紹介



**岡 凌他**（オカリヨウタ）  
 配属先〓〓の宮中央支所購買課購買係  
 （二の宮グリーン）  
 出身地〓熊本市  
 趣味〓ダーツ  
 抱負〓JA阿蘇職員としてがんばります。



**横田 健生**（ヨコタケンショウ）  
 配属先〓阿蘇町農機センター農機係  
 出身地〓阿蘇市  
 趣味〓釣り・バスケットボール  
 抱負〓JA職員として、組合員様の  
 力になれるよう頑張ります。



**上田 阜平**（ウエダコウヘイ）  
 配属先〓阿蘇町中央支所購買課購買係  
 （グリーンシヨップやまびこ）  
 出身地〓阿蘇市  
 趣味〓スノーボード  
 抱負〓組合の皆様に寄り添い、  
 一生懸命頑張りたいです。



**稲田 薦祈**（イナダコモキ）  
 配属先〓営農部南部営農センター園芸課  
 指導販売係兼農産課（西原駐在）  
 出身地〓熊本市  
 趣味〓サッカー  
 抱負〓JA職員としてがんばります。

平成31年度新入職員内示交付式（本所2階会議室／平成31年3月29日）

原山寅雄組合長より新入職員に一人一人に辞令が手渡され、祝辞が述べられました。



やや緊張した面持ちの新入職員



祝辞を述べる原山組合長



原山組合長から一人一人に  
 内示書を交付



## JA阿蘇職員異動のお知らせ①(平成31年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
永富 浩司	購買部長	監査室長
栗焼三千生	金融部長	審査・債権対策室長
中島佐代子	阿蘇町中央支所共済課LA係	阿蘇町中央支所共済課阿蘇町地区ブロックLAチーフ
高橋 鶴也	監査室長	監査室監査課長(支所長待遇)
村上ひろみ	監査室監査課長	一の宮中央支所金融課長
甲斐喜代美	共済部保全課長	共済部保全課長兼普及課長
河津美智枝	小国郷中央支所共済課LA係	小国郷中央支所金融課貯金係長
川元 昭子	西原支所金融共済係	阿蘇南中央支所金融課金融係
小島 多美	営農部園芸精算課園芸精算係長	阿蘇町中央支所共済課LA係
山部 隆義	阿蘇町中央支所共済課LAチーフ(課長待遇)	阿蘇町中央支所金融課長
池田 博文	阿蘇町中央支所金融課長	阿蘇町中央支所共済課LA係(課長待遇)
佐藤浩一郎	蘇陽中央支所金融共済課長	蘇陽中央支所購買課長
原田 泰平	審査・債権対策室長	審査・債権対策室審査・債権対策課長
井 達子	阿蘇南中央支所金融課金融係	一の宮中央支所金融課金融渉外係(産山駐在)兼女性部推進担当
下村 修生	阿蘇町中央支所共済課LA係	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所長
芹口 博明	営農部南部営農センター園芸課指導販売係長(蘇陽駐在)	阿蘇南中央支所共済課南部地区AブロックLAチーフ
鎌倉 柳二	阿蘇町中央支所金融課融資係	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当
井川 美香	阿蘇町中央支所共済課共済係	阿蘇町中央支所金融課金融係
大塚 孝政	営農部小国郷営農センター営農企画課営農経済渉外係兼園芸課指導販売係	営農部小国郷営農センター園芸課指導販売係
市原 孝英	阿蘇南中央支所共済課南部地区AブロックLA	営農部南部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当

## JA阿蘇職員異動のお知らせ②(平成31年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
秋吉 武臣	共済部普及課長兼LAトレーナー	共済部普及課長代理兼LAトレーナー
木崎 大介	高森中央支所金融共済課金融共済係	阿蘇南中央支所金融課金融渉外係
井 幸美	一の宮中央支所金融課長	事務電算室事務電算課事務処理係
岩下 久美	高森中央支所金融共済課金融共済係	共済部保全課保全係
後藤 美香	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係	高森中央支所金融共済課金融共済係
田上 伊織	営農部南部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	営農部南部営農センター園芸課指導販売係兼農産係(西原駐在)
岩下 龍二	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所長	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)兼青壮年部担当
宮川 理沙	一の宮中央支所共済課LA係	金融部貯金融資課貯金融資係
上原 祐子	阿蘇町中央支所金融課金融係	一の宮中央支所金融課金融係
片倉 洋平	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係兼南部地区融資係	金融部貯金融資課貯金融資係
下城ちずる	共済部保全課保全係	阿蘇町中央支所共済課共済係
山部 聡輔	営農部中部営農センター園芸課指導販売係(産山駐在)	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ
嶋田 尚仁	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ(課長待遇)	一の宮中央支所共済課LA係(課長待遇)
高本 喜平	南部農機車輻センター長代理	西原農機車輻センター長代理
長野 淑美	阿蘇南中央支所共済課南部地区LAチーフ	阿蘇南中央支所共済課南部地区LA係
河原 浩	共済部業務課業務係	総務部総務人事課総務人事係
宮崎 和美	購買部購買課購買係	共済部保全課保全係
宅野 幸大	金融部貯金融資課貯金融資係主任	金融部貯金融資課貯金融資係
川崎慎一郎	阿蘇町中央支所金融課融資係	金融部貯金融資課融資係JAバンク熊本農業金融センター
橋本健太郎	営農部中部営農センター園芸課指導販売係(アスパラ選果場)	小国郷中央支所共済課LA係

## JA阿蘇職員異動のお知らせ③(平成31年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
古澤 秀樹	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)兼青壮年部担当	阿蘇町中央支所金融課融資係
西村 恭兵	総務部総務人事課総務人事係	共済部業務課業務係
井 美穂	事務電算室事務電算課事務処理係	小国郷中央支所金融課金融係
後藤 洋介	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
上島 由香	小国郷中央支所金融課金融係	阿蘇町中央支所金融課金融係
下田麻奈美	金融部貯金融資課貯金融資係	高森中央支所金融共済課金融共済係
河内万紀生	南部農機車輛センター長	南部農機車輛センター車輛係
春木 光幸	蘇陽中央支所購買課長	蘇陽中央支所購買課購買係
丸野 信壽	西原農機車輛センター長	南部農機車輛センター車輛係
日隈 淳	営農部小国郷営農センター直販事業課主任(乳製品加工工場兼ヨーグルト工場)	営農部小国郷営農センター直販事業課主任(乳製品加工工場)
岩下小太郎	営農部中部営農センター園芸課指導販売係(波野駐在)	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当
甲斐 美鈴	高森中央支所金融共済課金融共済係	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係



# あそっ娘☆短期大学

## 受講者募集

JA阿蘇では、食と農を主に文化、福祉、子育てなど様々な分野のカリキュラムを通じて受講者の皆さまの自己啓発と相互交流や親睦を深めていただくため「あそっ娘(こ)☆短期大学」の受講生を募集しています。カリキュラムを通じて自分を磨き、新しいことを始めてみませんか？  
子育てのこと、何でも話せる仲間を作ってみませんか？

# 楽しく。+ 学ぶ。= 女子力アップ

受講対象者 JA阿蘇管内の一般女性・女性部員  
 入校料 2,000円(資料等) 材料費等は別途必要になります。  
 募集定員 30名  
 応募締切 2019年5月31日(金)  
 お申込方法 最寄の各JA支所窓口に置いてある申込書にご記入の上ご提出ください。



JA阿蘇

### 内容

### 日時(予定)

### 講座内容(会場)

1回目

2019年6月  
14:00~17:00

入校式・サボテンソープフラワー  
(中部地区)

2回目

2019年9月  
14:00~17:00

視察研修  
他JAの取り組み視察

3回目

2019年12月  
14:00~17:00

料理教室  
(南部地区)

4回目

2020年2月  
14:00~17:00

閉校式・卒業記念品作成  
(中部地区)

※ 内容については変更になる場合がございます

※ 尚、応募者多数の場合は厳選なる抽選により決めさせていただきます事をご了承くださいます様、宜しくお願い申し上げます。  
沢山のご応募をお待ちしております。

JA阿蘇営農部営農企画課  
TEL 0967-22-6115  
Fax 0967-22-6117  
担当：佐藤 ひろみ